

みなみの声

第7号
2005.11.27
発行
古川文雄を育てる会
〒501-4102
美並町高砂 766
Tel.79 - 2409

郡上市九月議会定例会の概要をお知らせします。

平成十七年度第六回郡上市議会定例会が九月二十九日から十月三十一日までの二十三日間の日程で開催され、条例関係八件、平成十六年度一般会計決算認定、特別会計決算認定、企業会計決算認定、平成十七年度一般会計補正予算、平成十七年度特別会計補正予算十件等が上程され、原案の通り可決されました。

平成十六年度 郡上市会計決算認定

一般・特別・企業会計総額 (二十五会計)

歳入決算総額 611億円
歳出決算総額 598億円

この度の定例会で、平成十六年度一般会計、特別会計22件、企業会計2件が上程され、決算特別委員会にて審査し、本会議において審議認定を行いました。

平成十六年度決算は郡上市として初めて一年を通しての決算となりました。十六年度予算・執行内容については、合併時、旧町村での予算編成と合併後の専決処分によりスタートした予算であり、基本的には旧町村の特徴ある決算となりました。

反面、今までそれぞれの地域が取り組んだ方向、重点事項などにより、各種事業、イベント、団体補助金等においてかなりの地域間格差とアンバランスな面を痛切に感じました。

そのため、十六年度はやむを得ないが十八年度予算から公平、平等をめざし、調整されることを強く要望しました。

また、この度の決算の財政分析を見ますと厳しい財政状況にあり、徹底した行財政改革の必要性を感じております。

平成十六年度一般会計決算 状況

歳入決算額 339億円

●歳入の主な内容

地方交付税 119億円
(35%)
市債(市の借入金) 68億円

(20%)
市税 47億円(14%)
国県支出金 45億円
(13%)

歳出決算額 327億円

●歳出の主な内容と金額

公債費(今までの借金返済) 59億円(18%)
民生費(福祉・保健・医療) 56億円(17%)
総務費(企画・行政運営) 45億円(14%)
土木費(道路・橋梁整備) 40億円(12%)
衛生費(生活環境) 34億円(10%)
農林水産業費(農林振興・土地改良・農道整備) 30億円(9%)
教育費(学校・社会教育) 30億円(9%)

消防費10億円(3%)
商工費(商工観光振興) 10億円(3%)

郡上市特別会計決算(22 特別会計)・企業会計決算 (2会計)

●合計歳入決算額 272億円
●合計歳出決算額 270億円

宅地分譲地完売に ご協力を！

この度の議会にて宅地開発特別会計の決算認定をしました、美並町山田地内の円山宅地分譲地が、平成十五年度に若者定住等を主目的として整備され、現在35区画中、19区画が売約済となっております。

早期に分譲宅地が完売できますよう、美並町民の皆様には非ともご理解とご協力をお願い致します。



円山の里宅地分譲地

一般質問

この度の一般質問は20人の議員が3日間にわたり質問を行いました。

古川文雄の質問・答弁の内容は次の通りであります。

質問

建設計画の見直し方向

郡上市がスタートし、約一年半がすぎ、合併当時予想されておりました郡上市の一般財源は、国の三位一体改革等により、国からの

交付税が年間約30億円減っており、極めて厳しい財政状況にあります。

この度、建設計画を見直すための基本的方向を、「新市建設計画事業費1千億円を700億円にする」と、「建設計画を市域の事業と地域の事業に分けて、細部については議会等と調整しながら進めたい」という提案がありました。が、合併して短期間での見直しであり、郡上市振興発展のための極めて重要事項であります。

郡上市となり地域の工を捨て、思い切った見直しが必要と考えます。

建設計画を市域の計画と地域の計画に分類する考え方は如何か。

市長は、公平、平等を基本として行政推進されておりますが、地域間格差に配慮した事業、例えば

県道整備等道路網、生活環境基盤整備事業等の遅れている地域の事業を市域の事業として重点的な位置付けが必要と思うが如何か。

また、建設計画決定までのスケジュールと計画見直し、市民への理解を得ていく必要があると思うが如何か。

答弁：総合政策部長

新市の総合計画を昨年から進めているが、その計画と合わせて具体的な事業を調整し、年度内に建設計画作業を進めたい。

地域と市域の分類については、地域色の豊かなものは地域事業と位置付け、市全体の中で地域が役割分担をしていくものを市域枠と考えたい。